

広報

# ごしよがわら



発行所  
五所川原市役所

354号

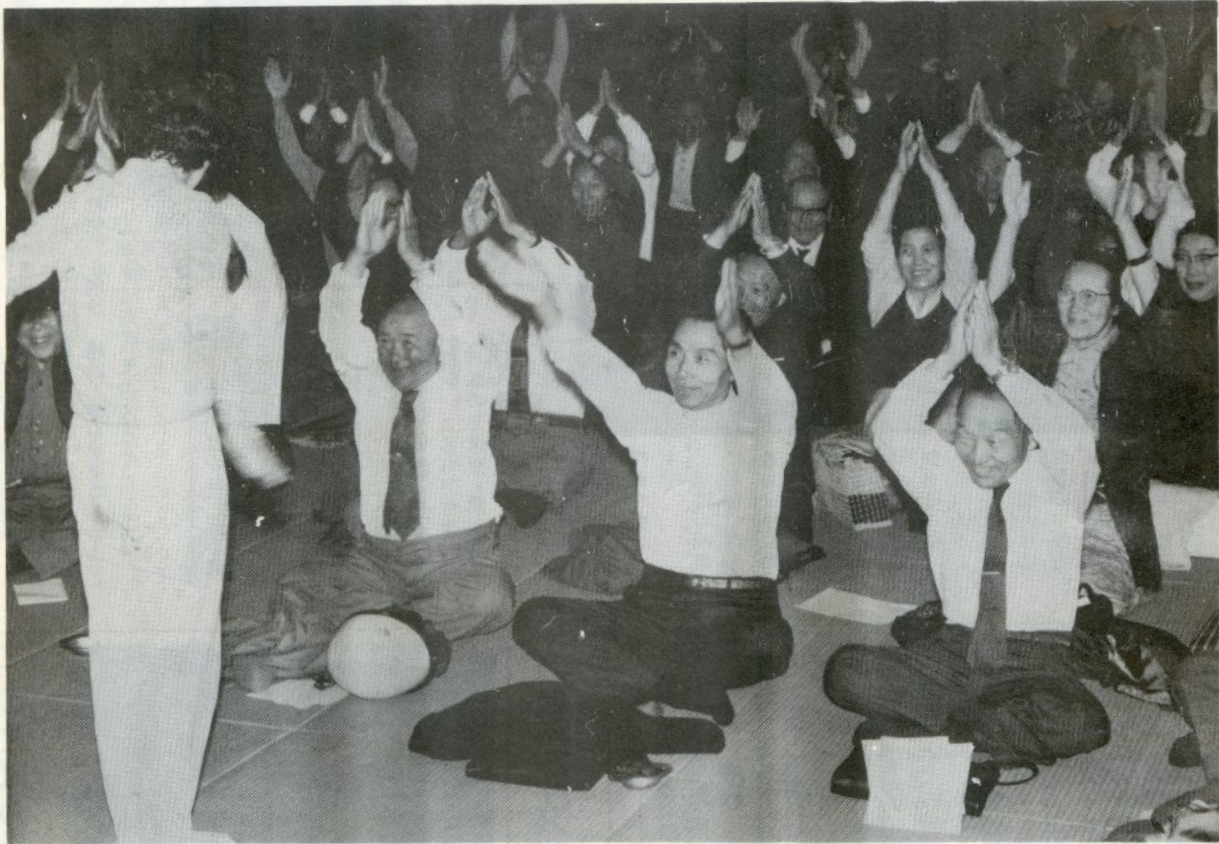
昭和50年6月15日

印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 24,999人  
51,762人 女 26,763人

世帯数 13,720

(昭和50年5月1日現在) 住民基本台帳から



## 健康と 生きがいを “おとしよりに健

康と生きがいを”市教育委員会、市老人クラブ連合会主催の「北辰大学」がさる6月5日から開講しました。この日三

道で開催の第二十回日本水道協会青森県支部総会に出席

午後一時、市民文化会館で開催の第二十回日本水道協会青森県支部総会に出席

会館でおこなわれた開講式には60歳以上のおとしより70余人が出席、県保健体育課長内昭子さんらの熱心な指導で、長寿体操に思い切り手足を伸していました。

市長日記

六月五日(して帰庁一息入れていると木)曇後雨。ころに、かねて陳情中の松野木川改修事業と県営圃場整備事業の調整費が決定したという知らせが入る。これによって両事業の同時施行ができることになった。この調整費は国土庁が所管しており、全国八十億円の要望に対して予算枠は六二%少々、五十億円。当市の陳情額は一億三、五〇〇万円だったが、決定は八三%をこえる一億一、二五〇万円、このほか今年度の一般公共事業費として五、一〇〇万円がついたので事業遂行の見通しは十分ついた。松野木川改修の残り分については五十一年度の一般公共事業で完成をみることになっている。圃場整備の方も南部土地改良区関係約一、四〇〇町歩のなかで最大の問題箇所であった七ツ島、金山地区が一挙に解決できるわけで、関係者一同とともに喜びに堪えない。一時半、議会本会議が開会、終了後引続き各常任委員会が付託された議案の審議に入る。各課長との業務の打ち合わせ、指示などで市役所を出たのは午後八時過ぎであった。

# 「ことばの教室」スタート

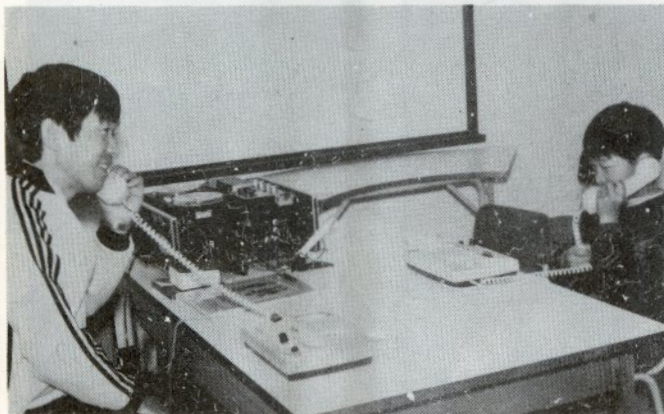
## 市立中央小に併設 言語障害を克服へ

難聴や脳性マヒなどが原因でことばに大きな効果をあげることができません。障害をもっている子どもが、百人に五人の割合でいるといわれています。

このような子どもを、できるだけ早期に発見し、適切な治療はもちろん早い時期にことばの指導を受けることによって指導を始めました。

開設した、「ことばの教室」には、専任の先生二人が指導にあたっており、現在

階下指導室で



在幼児から高校生まで三十人（男一九人・女一四人）が教室に通ってことばの指導を受けています。

「ことばの教室」に通うことができるのは、市内に限らず西北両郡も対象にしており、児童、生徒はもちろん、幼児や成人も通うことができます。

現在、教室に通っている

三十三人のほかに、三十数人の申込みがでており（教育相談のうえ入級を認めます）。

専任の先生が、個人または三・四人のグループ指導をします。週一〜三回（一回四五分位）教室に通って指導を受けられます。

学校の授業にさしつかえないように時間割をつくられます。子どもは、指定された曜日と時刻を守って、それに従って指導を受けます。他の日は自分の学校で普段と同じように生活しますので、勉強に遅れる心配もなく、欠席、

### ことばの教室では

### 「ことばの教室」の梗概



着工 四十九年七月二十三日、完成 五十年七月二十五日。工事費 七千二百三十五万五千円。建て面積 七百一十一平方メートル（教室三〇平方メートル）。鉄筋コンクリート造り三階建て。一階 指導室（三）、検査室、相談室、研修室、プレールームなど。二、三階は普通教室（四）特殊教室など。研修室、相談室以外の床はジュエタン張り。

### 婦人病検診を実施

19日から受付

市では、ことしも弘前大学の協力により、婦人病検

診を七月十七、十八、十九日の三日間おこないます。多数のみさんの検診を望んでいます。

希望者は、次の事項に留意して申込み、受診されるようお知らせします。

△申込み受付期間 六月十九日〜六月三十日

●旧市内の方は、市健康年金課へ、新市内の方は、各支所へ。住所、氏名、年齢、世帯主名が必要です。

△検診時間と場所 三日間とも、午後一時から三時まで。市中央公民館

△対象者 三十五歳以上で、市内に住んでいる方。

△検診料金 ひとり千二百円のうち自己負担は六百円です。

市政ダイヤル  
市政についての  
行事や予定は  
でんわ  
⑤4321番

### ことばに関する 教育相談 の手続きについて

△申込み先 郵便番号037 五所川原市松島町2丁目94番地 五所川原市立中央小学校「ことばの教室」（電話01733④4047番）

#### △申込み方法

直接電話あるいは手紙で申込んでください。手紙で申込まれるときは、下記の項目を記入し、返信用ハガキを同封してください。おり返し相談日をお知らせします。

△本人の住所△氏名△性別△年齢△保護者名△学校名△学年、組△担任者名△相談の理由

教育相談日 毎週月曜日の午後と土曜日の午前です。相談や診断には必ず予約してください。

### 近世古 文書 解説講習会

△主催 県文化財保護協会、県立図書館、市教育委員会

△とき 七月六日（日）午前九時〜午後四時まで

△ところ 市中央公民館

△定員 五十人（定員に限り次第締め切ります）

△受講料 無料です

△テキスト代 五百円（申し込みと同時に納入のこと）

△申込場所 市教育委員会社会教育課（電話④三一九一）

講師 貝森格正氏（県文化財保護協会常任理事）、秋元省三氏（市文化財審議委員会議長）、泉無味氏（日本書作家協会書道教師）



オハケじゃないよ

さる6月1日、市立中央小学校でおこなわれた体育大会から。競技の準備から運営までほとんど児童会が中心。これは、種目のひとつ、「のんきなお父さん」

## 充実する市教育振興会

### 奨学生は百四十人に

教育の「機会均等」と有為な人材の育成に努めている財団法人、「市教育振興会」は、市民の暖い協力により基本、運用資金とも年ごとに充実し、これまで高校、大学生のあわせて百四十人が奨学金を受けました。市教育委員会がこのほどまとめた、四月一日現在の「市教育振興会」の基本資金は二千万円。運用資金（大学奨学生貸与金を除く）は、二百二十八千五百五十円となっています。

「市教育振興会」にこれまで寄付された額は、二百四十三万二千五百八十七円となっています。これは、市の出資金二千六百五十七万九千円と一般からの寄付（二五四件）七百七十七万三千五百八十七円の合計です。また、「教育振興会」では、これまで百十八人の高校奨学生に対し百三十一万二千九百八十六円を給与し（入学、授業料の相当額）しているほか、二十二人の大

学奨学生に対し、二百六十万円を貸与（三〇万円限度の入学仕度金）しています。さらに、三件の出版物に対して、十二万円の助成もおこなっています。当振興会では、五十一年までの第一次五カ年計画の完了時の基本財産目標を三千五百万円と定めておりますので、引き続きみなさんのご協力をお願いします。なお、四十九年度中に寄付に協力された方々は次のとおりです。

- 菊地雄三郎、間山定勝、小野勝美、上田義一、鈴木義人、長田房弥、藤田精三、佐野駒三郎、竹浪正静、木村光雄、川浪正克、松島町連合会、土岐清美、堀内正男、小中久美、石井柁次郎、三上民雄、三上俊一、石川清一、中島嘉四雄、藤森兼世、青森モウロジ、島口慶治、歴代PTAの会、三上文明、江渡哲哉、竹内三蔵、尾崎栄仁、三上清蔵、大沢寿夫、笹昭夫、長峰茲、小山吉之助、葛西稔、外崎誠一、川村嘉太郎、三上光次、市教頭会、山川実、増田恒一、加納金作（敬称略）

## 6月26日

### 市農業委員会 委員選挙の投票日です

○投票する方は次のとおりです。  
○投票の日時  
六月二十六日（木）午前七時から午後六時まで  
○選挙権について  
昭和五十年三月三十一日現在で確定した農業委員会委員選挙の選挙人名簿に登録されているもので、つぎの要件を備えていること、  
一、当該農業委員会の区域内に住所を有すること、二、年齢が二〇歳以上の者であること、三、耕作面積が一〇

アール以上で、年間おおむね六〇日以上耕作に従事しているもの  
○投票所入場券について  
当市では、投票場の入場券を交付しておりませんが、有権者の皆さんは、直接自分の属する投票場へお出かけ下さい。  
○不在者投票について  
例えば次のような事情の方は不在者投票ができますから手続きをして投票しましょう。一、投票当日出張とか、出稼ぎなど、その他やむを得ない用務で自分の

## とらぬ身障者の巡回診察と更生相談

例年実施している、身体障害者の巡回診察を、次の日程でおこないますので、対象者事項に留意し参加してください。  
▽実施日程（受付時間はいずれも午前九時から正午まで）  
内科 六月三十日（五所川原保健所）  
眼科 七月四日（市福祉会館）  
耳鼻科 七月八日（同）  
整形外科 七月二十四日（同）

▽対象者事項  
属する投票区の区域外に出る人、またはすでに出ている人、二、病院等に入院中（または入院予定）の人、三、投票日前後に出産予定の人  
○不在者投票のできる期間  
時間昭和五十年六月十六日から同年六月二十五日まで（午前八時三十分から午後五時まで）その他選挙に關して疑問な点がありましたら市選挙管理委員会にお問い合わせください。電話五局二二二番（内線三二七三三八）

①身体障害者手帳交付後あるいは前回の診査後に障害に変化があり、障害等級の変更または医療を必要とする者  
②義肢、補装具などの新調、あるいは改造を必要とする者  
③身体障害者手帳の交付を受けるために診断を必要とする者（印鑑持参のこと）  
このほか、就業、生活、医療施設入所などの相談を希望する者  
なお、手帳交付後、あるいは前回の診査後に障害に変化が認められない者と脳卒中後一年半程度より経過していない者は除きます。  
また、内科の場合はX線写真をできるだけ持参してください。

生活環境  
パトロール本部  
住みよい  
環境づくりに  
でん 1414  
⑤

## 演劇サークル〈動物園〉 会員募集

このたび、演劇サークル「動物園」が結成されましたが、スタッフ、キャストがたまりませんので、志のある方は市中央公民館にお申込みください。電話は⑤2352番です。



1. 水田の部 (10a 当り)

区	分	現行標準小作料	改訂標準小作料
等級	収 穫 量		
1	660 kg	21,300 円	35,000 円
2	600	19,100	31,000
3	540	17,500	29,000
4	480	15,000	23,000

2. 普通畑の部 (10a 当り)

等級	現行標準小作料	改訂標準小作料
1	6,700 円	11,000 円
2	5,400	9,000

3. りんご畑の部 (10a 当り)

	国 光		テ リ 系		混 合	
	未 成 園	成 園	未 成 園	成 園	未 成 園	成 園
標準小作料	24,000 円	28,000 円	27,000 円	32,000 円	25,000 円	30,000 円

農地の賃貸借は適正に  
小作料・標準額を改訂

昭和四十五年十月一日から施行された農地法の一部改正により、従来制定され

おしらせ



昭和三十九年三月一日から施行された農地法の一部改正により、従来制定され

てあった小作料の最高統制額が廃止され、代って農業委員会が小作料の標準額を定めることになりました。

市でも、昭和四十六年三月に水田と普通畑の標準小作料が設定されたことはご承知のことです。

昭和三十九年三月一日から施行された農地法の一部改正により、従来制定され

てあった小作料の最高統制額が廃止され、代って農業委員会が小作料の標準額を定めることになりました。

市でも、昭和四十六年三月に水田と普通畑の標準小作料が設定されたことはご承知のことです。

昭和三十九年三月一日から施行された農地法の一部改正により、従来制定され

広田住宅団地

分譲住宅の積立者募集

積立分譲住宅は、積立金を1年、2年、3年間で積立て、入居してから住宅金融公庫の融資を受ける分譲住宅です。

- 受付期間 6月20日～6月27日まで  
午前9時～午後4時まで  
(ただし土曜日は正午まで)
- 受付場所 市窓口サービス課
- 募集戸数 60戸 1年積立…20戸(51年度建設)  
2年積立…20戸(52年度建設)  
3年積立…20戸(53年度建設)
- 住宅の概要 宅地一戸当り約290㎡(約87坪)  
建物一戸当り約62㎡(約18坪)
- 分譲予定価格 譲渡予定価額 7,730千円～9,030千円  
積立目標額 3,710千円～4,090千円  
公庫融資予定額 4,000千円～4,900千円
- 建物引渡期 積立満了年の11月頃の予定

※詳細については、青森県住宅供給公社または市窓口サービス課(五所川原支所)にお問い合わせください。

市民オリエンテーリング講習会

ゴールする。

- ▽とき 六月二十一日(土)午後二時から
- ▽ところ 市中央公民館
- ▽参加対象 個人参加は小学五年以上とする。グループ(家族を含む)参加は原則として小学五年以上とし、必ず大人のリーダーがいること。
- 講師 県オリエンテーリング協会事務局長、全国オリエンテーリング普及指導員相馬義信氏。
- 指導内容 講義 地図の見方、磁石の使い方。  
実技 器具を使い指示された地点(ポイント)を発見し、できるだけ短時間でゴールする。
- ▽お申込み 六月十九日(木)正午まで、申込書に住所、氏名、年齢、性別を記入のうえ、市教育委員会「太陽と雪の課」(電話④三一九二番)へ。先着五十人で締切りです。
- ▽服装と準備用品 ハイキングなどの軽い服装で、赤ボールペンとメモ帳を持参すること。
- ▽主催 市教育委員会。

農地の流動化促進と効率的土地利用の保全推進のため適正な小作料により契約してください。

農地の流動化促進と効率的土地利用の保全推進のため適正な小作料により契約してください。



中央青年大学の学生を募集

- 開設する場所 市立中央公民館
- 参加できる方 市内に居住する25歳未満の男女青少年
- 経 費 無料です
- 学習の内容 主として立派な社会人となるための基礎的な知識、技術の習得、一般教養、体育レクリエーション
- 学習の時間 原則として夜7時～9時までとし、年間50時間
- 定 員 50人
- お申込み先 市中央公民館(でんわ⑤2352)
- お申込み期日 6月20日まで

厚生年金保険の移動相談所

弘前社会保険事務所では厚生年金、国民年金保険の周知徹底をはかるため、「無料移動相談所」を次の日程で開きます。

▽相談日 六月二十四日(火)午前十時から午後三時まで

▽場所 大町、「丸友」デパート

国民年金証書を提出しよう

「福祉年金」をうけている方は、六月中旬に「国民年金証書」を提出しよう。

税金は、自主的に納付しましょう。徴収に、毎戸訪問はいたしません。六月は、市県民税第一期分の納期限です。納期限までに納めないと、法の定めにより督促手数料延滞金を取られます。収納課では、納税について相談に応じております。お気軽に、納期限内においでください。なお、これまで軽自動車税と固定資産税(兼都市計画税)の納税通知書が発行されています。お忘れの方は、なるべく早く納付してください。

市収納課

広報紙の早期配布にご協力願います

寄付金にお礼

市内鎌谷町の三浦新一さんは、結婚媒酌人の記念に市教育振興会に現金三万円を寄付されました。

市内大町の呉服業斎藤信男さんは、市教育振興会に現金三万円を寄付されました。